

玉村文郎先生 履歴と業績目録

## 玉村文郎教授の履歴

### 1 学歴

- 一九四八年三月 京都府立京都第一中学校卒業
- 一九五一年三月 大阪外事専門学校フランス科卒業
- 一九五三年三月 大阪外国語大学フランス語学科卒業
- 一九五七年三月 京都大学大学院文学研究科修士課程言語学専攻修了

### 2 職歴

- 一九五五年四月 京都府立高等学校教諭
- 一九六八年五月 文部教官 大阪外国語大学講師
- 一九七一年一月 文部教官 大阪外国語大学助教
- 一九七四年四月 同志社大学文学部助教
- 一九七八年四月 同志社大学文学部教授
- 一九八二年四月 同志社大学大学院文学研究科修士課程教授（日本語学）
- 一九八六年四月 同志社大学大学院文学研究科博士後期課程教授（日本語学）

## 玉村文郎教授の業績目録

### 著書

- 一九六八年 七月 「共著」『中級日本語（上・下）』大阪外国語大学  
一九七〇年 六月 「共著」『実用和英辞典』海外技術者研修協会  
一九七三年 一月 「共著」『あたらしい日本語』学習研究社  
一九七八年 一〇月 「共著」『京都の国語教育―到達度評価の実践』地歴社  
一九八〇年 四月 「単著」『言語学序論』三和書房  
一九八〇年 四月 「単著」『文章講座』木村桂文社  
一九八二年 五月 「共編・共著」『日本語教育事典』大修館書店  
一九八二年 六月 「共著」『国語教育の理論と実践』法律文化社  
一九八四年 二月 「共著」『京都・大阪とその周辺―近畿地方』凡人社  
一九八四年 三月 「単著」『仏文 日本文法入門』文化庁  
一九八四年 九月 「単著」『語彙の研究と教育（上）』国立国語研究所  
一九八五年 八月 「単著」『語彙の研究と教育（下）』国立国語研究所  
一九八七年 四月 「共編・共著」『日本語教育事典』縮刷版 大修館  
一九八七年 八月 「単著」『日本語の語彙・意味(1)』『日本語教師養成通信講座』KKアルク  
一九八七年 九月 「単著」『日本語の語彙・意味(2)』『日本語教師養成通信講座』KKアルク  
一九八八年 五月 「共編・共著」『日本語百科大事典』大修館書店

- 一九八八年 五月 「共著」『母語別日本語辞典 インドネシア版』国立国語研究所
- 一九八九年 八月 「編集・共著」『日本語の語彙・意味(上)』明治書院『講座日本語と日本語教育』第6巻
- 一九九〇年 二月 「編集・共著」『日本語の語彙・意味(下)』明治書院『講座日本語と日本語教育』第7巻
- 一九九二年 四月 「共著」『日本語と中国語の対照研究論文集(下)』くろしお出版
- 一九九二年一〇月 「編集・共著」『日本語を学ぶ人のために』世界思想社
- 一九九三年 三月 「共編」『The AOTS' NIHONGO DICTIONARY for PRACTICAL USE』スリーエーネットワーク
- 一九九五年 五月 「共編・共著」『日本語百科大事典』縮刷版 大修館
- 一九九七年 四月 「編集・共著」『日本語学習 英日辞典』講談社
- 一九九七年 四月 「共著」『語構成』ひつじ書房
- 一九九七年一二月 「共著」『日本語と中国語の対照研究論文集(台本)』くろしお出版
- 一九九八年一〇月 「編集・共著」『新しい日本語研究を学ぶ人のために』世界思想社

論文

- 一九五七年 三月 「単著」『Reduplication en Japonais』修士論文
- 一九六二年 八月 「単著」『言語教育の内容』『国語科教育の本質と役割』京都教育センター
- 一九六九年 三月 「単著」『日本語のむずかしさ』『表現研究』9
- 一九七〇年一二月 「単著」『ニヤンコからコンリまで—擬声語と擬態語のはなし—』『研修』45年2・3・4月号
- 一九七〇年 三月 「単著」『現代語における居体言』『花園大学研究紀要』創刊号
- 一九七一年 五月 「単著」『Ki o tsukeru. Ki o tukeru. Ki wo tukeru.』講座『正しい日本語3』明治書院
- 一九七一年 九月 「単著」『辞書とオノマトペ』『岩倉具実教授退官記念論集 言語学と日本語問題』くろしお出版
- 一九七二年 三月 「単著」『紅葉』『豊字訓のつちとそと』『日本語・日本文化』3 大阪外国語大学

- 一九七二年 八月 「单著」『日本語教育と辞書』、『日本語と日本語教育—語彙編—』文化庁
- 一九七三年 三月 「单著」『漢字をあてる—多情多恨—表記考—』、『大阪外国語大学学報』29
- 一九七三年 三月 「单著」『CHASSE-COUSIN—フランス語における複合名詞合成法をめぐって—』《études françaises 12》大阪外国語大学
- 一九七三年 三月 「单著」『ローマ字はなれを』、『日本語教育』18号
- 一九七三年 八月 「单著」『文型・文法・文法用語をめぐって』、『日本語教育』20号
- 一九七三年 一月 「单著」『語形と語性』、『日本語と日本語教育—文法編—』文化庁
- 一九七四年 二月 「单著」『連用修飾句ナクナクについての覚え書き』、『同志社国文学』9
- 一九七四年 二月 「单著」『かな』の位相—『多情多恨』表記者補遺—付表』、『大阪外国語大学学報』30
- 一九七四年 二月 「单著」『言語教育』再論』、『教育運動』26
- 一九七五年 一月 「单著」『日本人の連想と外国人の連想』、『言語生活』50年1月号、No.280
- 一九七五年 二月 「单著」『語彙論から見た形容詞』、『同志社国文学』10
- 一九七五年 三月 「单著」『日本語の音韻の概説』、『日本語と日本語教育—音韻・表現編—』文化庁・国立国語研究所
- 一九七五年 四月 「单著」『和語は造語力が弱いか』、『新・日本語講座1』汐文社
- 一九七五年 六月 「单著」『Association of Ideas by Japanese and Foreigners』《JAPAN ECHO vol. II, No. 2》
- 一九七六年 二月 「单著」『現代形容語彙の構造』、『同志社国文学』11
- 一九七六年 三月 「单著」『いわゆる』形容動詞』のなりたち』、『文化学年報』25
- 一九七六年 三月 「单著」『漢語の形容語彙』、『日本語と中国語の対照研究』1
- 一九七六年 三月 「单著」『仮名とローマ字』、『日本語と日本語教育—文字・表現編—』国立国語研究所
- 一九七八年 七月 「单著」『アジアにおける日本語教育』、『言語生活』53年7月号

- 一九七八年一月 「单著」『東南アジアにおける日本語教育』、『文部時報』No.1218
- 一九七九年一月 「单著」『語いの教育―もじのほん につぼん語6 語い』分析』、『京都の国語教育』8
- 一九七九年二月 「单著」『書くことの重み―国語教育と日本語教育―』、『日本語教育』36号
- 一九七九年三月 「单著」『日本語と中国語の音象徴語』、『大谷女子大国文』9
- 一九八一年三月 「单著」『漢字は必要最小限に―常用漢字表(実施にあたって)―』、『同志社時報』72
- 一九八一年一月 「单著」『和語のはたらき』、『言語生活』56年11月号 No.362
- 一九八二年三月 「单著」『語彙および語の構造』、『講座 日本語学12』明治書院
- 一九八三年五月 「单著」『懸文字』のこと―文字による重層的表現の考察―』、『同志社国語学論集』和泉書院
- 一九八三年六月 「单著」『外国の辞書と日本の辞書』、『日本語学』6月号
- 一九八三年一月 「单著」『外国語の副詞と日本語の副詞』、『日本語学』10月号
- 一九八三年一月 「单著」『語形から見た日本語の副詞』、『副用語の研究』明治書院
- 一九八四年三月 「单著」『音象徴語の語形(その1)』、『同志社国文学』24
- 一九八四年五月 「单著」『基本語彙と語種』、『日本語学』9月号
- 一九八五年三月 「单著」『形容語の世界』、『日本語学』3月号
- 一九八六年三月 「单著」『語形と語義の体系性―日本語とフランス語の動詞転成合成名詞の対照―』、『日仏語の基本語彙の対照言語学的研究』(昭和58~60年度科研究費研究成果報告)
- 一九八六年八月 「单著」『数詞・助数詞をめぐって』、『日本語学』8月号
- 一九八六年一月 「单著」『古代における和語名詞の畳語について』、『宮地裕編』論集 日本語研究(一) 歴史編』明治書院
- 一九八八年五月 「单著」『複合語の意味』、『日本語学』5月号
- 一九八八年六月 「单著」『数え方』、『語句の変化』、『国語教育研究大辞典』明治図書

- 一九八八年 六月 「单著」『尾崎紅葉・幸田露伴の漢字―『多情多恨』と『五重塔』―』『漢字講座』9 明治書院
- 一九八九年 七月 「单著」『日本語の音象徴語とその教育』『日本語教育』68号
- 一九八九年一〇月 「单著」『和語の位置』『日本語学』10月号
- 一九九〇年 三月 「单著」『語彙教育の基本』『日本語ハンドブック』大修館
- 一九九〇年 九月 「单著」『日本語の造語法の検討と分類―逆成と転成を中心に―』『アジアの諸言語と一般言語学』三省堂
- 一九九〇年 二月 「单著」『文字列について』『日本語学』2月号
- 一九九一年 三月 「单著」『明治の『青春』―語の活性化と分化―』『同志社国文学』35
- 一九九一年 三月 「单著」『専門用語の性格』『専門用語研究』3
- 一九九一年 六月 「单著」『日本語における外来要素と外来語』『日本語教育』74号
- 一九九二年一月 「单著」『字遊び・字謎―(付) ことば遊びの原理』『日本語学』11月号
- 一九九三年 七月 「单著」『日本語教育における漢字―その特質と教育―』『日本語教育』80号
- 一九九三年一月 「单著」『現代日本語における漢語』『台湾東呉大学日本語教育国際討研究会論集』
- 一九九四年一月 「单著」『偏義語考―複合語「多少」をめぐって―』『同志社国文学』41
- 一九九四年二月 「单著」『日本語と日本文化』『韓國慶尙大學校附屬日本文化研究所』『日本學報』創刊号
- 一九九五年 一月 「单著」『在住外国人に対する日本語教育』『国際文化研修』6号
- 一九九五年 六月 「单著」『外国人のための日本語辞書の構想』『言語』6月号
- 一九九五年 六月 「单著」『留学生のデイベート・コンテストにおける日本語』『日本語学』6月号
- 一九九六年 一月 「单著」『歴史と生活の中の文字』『国際文化研修』10号
- 一九九六年 七月 「单著」『日本語学と日本語教育』『日本語学 臨時増刊号』
- 一九九六年十二月 「单著」『日本語の表記法とローマ字文における外来語・外国語の表記』『国文学 解釈と鑑賞 臨時増刊号』

- 一九九六年二月 「単著」『同語異表記と異語同表記』韓国日本語教育学会『日語教育』第十二輯
- 一九九八年二月 「単著」『辞典の将来』『日本語学』12月号
- 一九九九年五月 「単著」『問われる語彙力』『日本語学』臨時増刊号
- 二〇〇〇年六月 「単著」『有契化と無契化―音象徴語の語形(その2)―』『日本と中国 ことばの梯』(佐治圭三教授古稀記念論文集)くろしお出版

展望・書評等

- 一九九九年 六月 書評『松田摩耶子』外から見た日本語』『日本語・日本文化』1
- 一九九九年 八月 「文字づかいと文字意識」『センター通信』3(京都イングリッシュ・センター)
- 一九七二年 四月 書評『本多勝一』わかりやすい文章のために』『大学進学研究』20号
- 一九七六年二月 「教師養成・研修・資格認定について」『日本語教育』31号
- 一九七七年一〇月 「文字とよみのあいだ」同志社大学『びぶりおてか』22
- 一九七八年 六月 「文字・表記(51年・52年展望)』『国語学』一一三集
- 一九八〇年 八月 書評『周炎輝主編』高等学校試用教材・日語』『日中月報』
- 一九八〇年一〇月 書評『森田良行』基礎日本語1・2』―語から文法へ』の辞典』『翻訳の世界』10月号
- 一九八一年 一月 座談会『キャンパスの中の自己表現』同志社大学通信』36号
- 一九八一年 一月 「言語表現をめぐって」同志社大学通信』36号
- 一九八二年 六月 「行為者名詞警見』『流域』8
- 一九八二年 六月 書評『入谷敏男』話しことば―その仕組と展開―』『レコー』4
- 一九八二年 九月 書評『白石大二』擬声語 擬態語 慣用句大辞典』『言語』9月号
- 一九八二年二月 視点『キカイと言語』同志社国文学』21



- 一九八三年 三月 「座談会「学生の読書と表現力」『同志社時報』74
- 一九八四年 三月 『京都・大阪とその周辺―近畿地方―英語単語表「共著」凡人社
- 一九八五年二月 「文献解題」辞書・日本語』、『レコー』11
- 一九八六年 七月 「教科書解題 JAPANESE for TODAY について」、『日本語教育』59号
- 一九八七年 一月 「研究とコミュニケーションの視点から」共著『ことは・こころ』11号
- 一九八七年 二月 「日本語教師と日本語能力」、『日本語教師読本』アルク
- 一九八七年 七月 「少教多練」をこそ』、『ことは・こころ』13号
- 一九八七年一〇月 「最新日本語教育関係図書紹介」、『日本語教師読本』2 アルク
- 一九八八年一〇二月、今月の語彙』、『日本語』1～12月号
- 一九八八年 五月 「日本語学習用辞典」、『日本語』5月号
- 一九八八年 七月 「Q & A 日本語なんでも一〇番」別冊『日本語』7月号
- 一九八八年 八月 「聞いて分かる程度を目指す―関西弁―」、『日本語』8月号
- 一九八九年 一月 「知れば知るほど日本語・身体部位篇 表現するからだ」、『日本語』1月号
- 一九八九年 七月 「大学における日本語教育―現状と展望―」、『大学時報』38
- 一九九〇年 八月 「「こんど」と「つき」はどっちがさき？」、『日本語』12月号
- 一九九〇年二月 「海外教育―中国での日本語教育体験―」、『地球人ムック』
- 一九九一年 三月 時評「漢字使用の慣用と字体の問題―誤字・俗字に関する法務省の新措置をめぐって―」、『同志社時報』91
- 一九九一年 三月 「寺村先生の思い出」、『阪大日本語研究』3
- 一九九一年二月 「日本語教育能力検定試験 同志社大学 ONE PURPOSE 91-12号
- 一九九三年 一月 「新刊自己紹介」、『日本語学を学ぶ人のために』、『日本語学』1月号

- 一九九三年 一月 「読書」心に残った一冊 阿川弘之『雲の墓標』、『レコー』22
- 一九九三年 八月 「新刊自己紹介」『日本語実用辞典』、『日本語学』8月号
- 一九九四年 五月 「論文作成をめぐる」『日本語学』臨時増刊号
- 一九九四年 七月 「語彙遍歴1」『頻率詞典』、『中国語』7月号
- 一九九四年 八月 「語彙遍歴2」『皮肉』のはなし』、『中国語』8月号
- 一九九四年 九月 「語彙遍歴3」偏義構造』、『中国語』9月号
- 一九九四年二月 編集 「語彙」八項目、執筆四項目 《日本語の常識Q & A》『国文学』39—14号
- 一九九五年 六月 書評 「森田良行『言語活動と文章論』」、『国語学』一八一集
- 一九九七年一〇月 展望 「日本語教育界の展望—近畿地方」、『日本語教育』九四号
- 一九九七年一〇月 展望 「日本語教育界の展望—語彙」、『日本語教育』九四号
- 二〇〇〇年 四月 書評 「米川明彦『集団語辞典』」、『週刊読書人』一三三三三号
- 公開講演・口頭発表
- 一九八五年 九月 「語彙と表記のかかわり—風葉『青春』を中心として—」国語語彙史研究会（於同志社大学）
- 一九八九年 五月 公開講演 「日本語らしさ」国語学会春季大会（於武庫川女子大学）
- 一九九五年 五月 講演 「近代語のすがた」近代語研究会（於龍谷大学）
- 一九九九年 五月 公開講演 「並列複合語の縮約—輸出入—」句読点」など」国語学会春季大会（於同志社大学）
- 二〇〇〇年 九月 「動詞「しゃべる」の語史」国語語彙史研究会（於同志社大学）